



第 3 回

3 R 運動



皆さんは3R運動という言葉をご存じでしょうか。3つのRから始まる英語 Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の頭文字をとって、この言葉が誕生しました。何世代先も豊かな社会が続くようにするために、限りのある資源を大切に使い「資源循環型社会」を作っていくことが求められています。

町では3R運動の中でもリサイクルの取り組み

に力を入れています。しかし、資源を大切に使い、ごみを減らすためにはリデュース→リユース→リサイクルという順番を心がけるのが効果的です。リデュースとリユースは町の取り組みよりも、町民の皆さん一人ひとりの“ごみを減らそう”という意識が必要です。

未来の子どもたちのためにも、3R運動への皆さんのご協力をお願いします。

■問合せ 環境課環境推進グループ(☎74-3006)

長いおつきあい
何度も使って、ごみにしない

2

Reuse

リユース

一度使ったものをゴミにしないで
何度も使うこと

みんなのできる

Action (アクション)



- いらなくなった物は
必要としている人に譲る
- 物を修理して長く使う
- フリーマーケットや
リサイクルショップを利用する
- 物を捨てる前に
新しい使い方を考える
- 詰め替えができる製品については
詰め替えて同じ容器を使用する

まずはここから、出すごみ
そのものを減らそう

1

Reduce

リデュース

ゴミの量をなるべく少なくすること

みんなのできる

Action (アクション)



- ムダなものは買わない
- 冷蔵庫の中身をチェックして買い
物に出かける
- 買った食品はムダなく調理する
- 余った食材も冷凍して使いきる
- マイ○○ (マイバッグ・マイはし
など) を使用し、使い捨てのものは使わない
- 長持ちしそうな製品選びを
心がける